

キャリアの青本Ⅳプラス（2025 年時事・統計データ編）

本文に掲載されている「出題が予想される「必ず押さえる確認問題」一部抜粋テキストを一読し最後に掲載している予想問題を解くことで実力がアップします。

1 キャリアコンサルティングの社会的意義（15 問）

例：練習問題

問題	近年非正規雇用を選択する理由として、「自分の都合のよい時間に働きたいから」「家事・育児・介護等と両立しやすいから」等の個人や家庭の生活の両立のため、時間の都合をつけながら働く人が増加している。
解説 正答○	近年自分の都合のよい時間に働きたいから」「家事・育児・介護等と両立しやすいから」等個人や家庭の都合による理由が増加傾向にある。また男女ともに「通勤時間が短いから」の増加など個人や家庭の生活の両立のため、時間の都合をつけながら働く非正規雇用労働者が増加している。

2 キャリアコンサルティングの役割の理解（5 問）

例

問題	キャリアプランに関して、20 代 30 代は 40 代 50 代と比べて会社に提示してもらいたいよりも、自分で考えることを望む割合が高い。
解説 正答×	キャリアプランに関しては全世代を通じて自分で考えることを望むものが多いものの、20 代 30 代は、40 代 50 代と比べて会社に提示してもらいたい者の割合が高い。その背景にはキャリアプランを描くことの重要性を認識していない、キャリアプランの描き方が分からないということがある。

3 キャリアコンサルティングを行うための必要な知識（10 問）

4 企業におけるキャリア形成支援の知識（8 問）

5 労働市場の知識（10 問）

6 労働政策及び労働関係法令並びに社会保障制度の知識

7 学校教育制度及びキャリア教育の知識

8 メンタルヘルスの知識（7 問）

9 人生の転機（8 問）

10 個人の多様な特性の知識（3 問）

11 キャリアコンサルティングを行うために必要な知識（4 問）

12 キャリアコンサルタントの倫理と行動（7 問）

13 キャリアコンサルタントの倫理と姿勢（5 問）

理論・制度・技能・行動編の出題が予想される問題は「キャリアの青本Ⅳ」に掲載

以上